

第56回「博報賞」について

「特別なことはしていないんです」と、博報賞を受賞された方がよく口にされます。
子どもたちが主体的に活動し、内面も含めた成長の手助けとなるためには、どうしたらよいのか。
目の前にいる課題を抱えた子どもたちのために、何ができるのか。
試行錯誤しながらいくつもの課題を乗り越え、積み重ねてこられた活動が、
同じような課題に直面している子ども、大人、地域にとって、光明となるかもしれません。
現在取り組まれている活動を振り返ってまとめ、「博報賞」に応募してみませんか。
皆様からのご応募お待ちしております。

活動領域

「国語・日本語・ことばの育成に関わる教育実践」と、
「特別な配慮や多様なニーズのある子どものコミュニケーション活動を支援する教育実践」
を軸に、以下の幅広い領域を対象としています。

《国語教育》

- 広く「ことばの力」育成につながる活動
- 言語文化に関する興味関心を育成する活動

《日本文化・ふるさと共創教育》

- 文化や伝統、地域などに関して学ぶ中でふるさとへの愛着や誇りを育み、自らの手でさらに発展させようとする人材の育成につながる教育的な活動

《日本語教育》

- 母語が日本語以外の子どもへの日本語指導

《国際文化・多文化共生教育》

- 多様な文化の相互理解を推進し、日本語で共に学び、共に暮らし、共に生きていくことにつながる教育活動

《特別支援教育》

- 特別な配慮や支援が必要な子どもへの教育的支援活動

《独創性と先駆性を兼ね備えた教育活動》

- 学校教育における取組
- 地域社会における取組
- 社会的・現代的課題に対応した教育的な活動

候補者について

以下すべてを満たし、現在も活動を続けている学校・団体・個人

- 日本国内での活動であり、日本在住の子どもを対象とした活動。
- 主に6歳～15歳を中心とした活動。特別支援教育は、4歳～18歳の活動も対象とする。
- 活動開始から3年以上経過していること。(3年目の活動は審査対象外となります)

※応募には、推薦者資格を有する第三者の推薦が必須です。

贈呈式

日程:11/14(金) 場所:日本工業倶楽部(東京都)

なお、受賞者様(1名)、推薦者様(1名)は当財団負担にて招待とし、ご出席をお願いしております。

応募受付期間:2025年4月1日(火)～6月25日(水) ※当財団必着 不備修正も含む

詳細については応募要項やホームページをご覧ください。

<https://www.hakuhodofoundation.or.jp>

博報賞

検索



【お問合せ先】 公益財団法人 博報堂教育財団 博報賞担当